

【現地確認と人口】

風薫る爽やかな季節、ゴールデンウィークは皆様どの様にお過ごしでしょうか。

先日は兵庫県にある最終処分場2箇所へ視察に行っていました。

事務所を早朝5:50出発、自走距離は不明ですが時間にして4時間30分ほど高速を走り某運搬業者様と現地集合で待ち合わせ、安定型処分場を見学、かなりの広大な土地で場内を車で案内していただき今後搬入する予定の荷物を確認、色々と質問させていただき無事完了。

続いて1時間ほど離れた場所にお付き合いしていただいている処分場へ現地確認しに伺いました。2年ぶりに所長様とお話しして楽しい時間を過ごさせていただきました。

会話内に能登の復興の件、所長様が当時在住していた阪神の震災の事、あっという間に時間は過ぎ15:30には現地を退場してきました。某社長さん貴方は何時も時間が無い人だ、たまにはゆっくり一泊していきなよ、と言われますが返す言葉は「ごめん家が恋しいので」と笑いを取っています(´艸`) 私が居なくても全然会社は大丈夫なのですがしょうがないですね性分です事務所に帰らんと1日が終わった気がしない、気になってしょうがないだけの事ですハイ。

処分場を2箇所観て感じた事、作業員さんの人数でしたね、たしかに余分な人員は必要ないですがきっちりしている、作業が多い所へ部署の違う人員がその時間帯だけヘルプにはいる無駄がないですね。半面、弊社もそうですが個人的な考えかな～人口の減少が最近感じる違和感です。私は第二次ベビーブーム世代、人がウジャウジャいた感じがしていましたがここ最近感じるのは中堅層以下の人で不足、2005年には1億2700万人とされた人口が2023年には1億2400万人、300万人ほど減少47都道府県で割ると1県63000人、静岡県23市で割ると2700人も減っている計算となるのは少し恐怖も感じる。単純な計算なので実際の人口数とは異なりますが数字で表すと何か恐くないですか？ 当然現場で働く方、ドライバー、管理職など絶対数が足りないのでは？ 極論から行くと今までの企業（日本）を支えるには逆三角形になっている形を変えるか、もしくは国土が弱体化していくか（企業が減っていく）ですかね、今後考えるべきは子育てしやすい環境、人手不足を補う自動化などをしていかなければいけないと思います。

話しはそれですが袋井RPF工場へ導入した廃プラカッター（重機アタッチメント）が思いのほか良い仕事をするので、わがまを言って桜台工場にも同機を導入していただきました毎日フル稼働をしておりRPF成形の手助けをしてくれています。今後も自動化が出来る何かを展開できればと無い知恵を絞る毎日です排出者責任を守り安全かつリサイクルを考慮した出し先を常に模索している弊社へ

安心して廃棄物の処理委託をご依頼ください。

下記業務内容共々

*業務用冷蔵庫・業務用エアコン類のフロン回収及び機器の処理

*ダンボール・雑誌・新聞など大量に出る店舗・事業所様へ古紙無料回収

*企業・ご家庭のお悩みごと・・・建屋内、事務所内をスッキリ丸ごと、お片付けします！

産業廃棄物収集運搬/中間処理・一般廃棄物収集運搬・建物解体・一般土木・機密書類リサイクル・医療系廃棄物・グリストラップ・RPF製造・再生砕石販売・建設汚泥リサイクル・遺品整理・建物清掃管理など、(株)リサイクルクリーンへお気軽にご相談くださいますよう、社員一同、心よりお待ちしております。

